

ブロック新聞

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区

千葉ブロック協議会

文化と文明が描く 自立自活した千葉の再興



f CHIBA Bloc

検索

千葉ブロック協議会
会長 岩瀬 朋彦



第三版になります、千葉ブロック新聞を閲覧頂きありがとうございます。

ついに、千葉ブロック協議会の最大の運動発信の場であり、我々一人ひとりの成長の機会であり、また「第48回千葉ブロック大会 旭大会」を6月28日(日)に旭市で開催させて頂きます。半年以上の時間をかけ準備を重ねて参りました。

のポイントカードによる提携から、さらには佐川急便を傘下にもつSGホールディングとの業務提携により高齢者社会を見据え展開を発表しました。

対談

千葉県教育委員会教育長
内藤 敏也 氏
(ないうとう としや)

昭和63年文部省入省
平成23年文部科学省
平成25年文部科学省
平成27年4月1日より
初等中等教育局児童生徒課長
千葉県教育委員会教育長

岩瀬 千葉県教育委員会として、千葉県全体で見出している小中高それぞれの問題点は何か。また、解決策をどのように立てていらっしゃいますでしょうか。

内藤 まず、教育でどのような子供を育てるのか、ということが重要です。国では端的な言い方で「生きる力」と言っている。確かに学力・豊かな心・健やかな体、いわゆる知徳体です。その中で学力はやはり関心が高いのですが、千葉県では学力に関しては、全国学力学習状況調査にて分析しています。千葉県の小学生の学力に於いての課題は、小中学校では筋道を立てて考える思考力、自分の言葉で表現する力に課題がある。とされています。一方、高校では学習意欲の点で課題があると言われています。具体的には、すでに取組んでいる事ではあります。調べる、考え纏めたものを発表したり、これからは総合学習の中だけではない、各教科の中でそのような取組みや課題をいかに進めたいかと言われている。今教育の世界で盛んに言われているのがアクティブラーニング(主体的な学び)です。教科書にて一方的に教えられるのではなく、基礎的な部分は先生が教えた上で、実際に外に出て体験しながら学んだり、自分で調べ、考えたりの事、現在行われているに広がっており、中学校では職場体験学習、高校ではインターンシップ等があり、これらはただ単に指導するのではなく、事前事後のフォローが非常に重要です。実際に働くマナーや礼儀作法を学んだ上で体験します。しかし、失敗する

事もあり、なんで失敗したのか、あるいはどうすれば失敗しなかったのかを考えると、重要な事、今取り入れていきたいと思っております。

岩瀬 青少年の健全なる成長や、グッドリーダー精神を育む機会という目的で、今年の7月に千葉県で初めてU-11少年少女サッカー大会を開催します。千葉県として今年何か力を入れて、次世代の育成のための取組等々ございますか。

内藤 次世代の子供達にとって今夢のあることと言えば2020年のオリンピック・パラリンピックではないかと思っております。自分の目で見られるのは一生に一度あるかないかではないでしょうか。5年後にはもう開催する訳で



事業案内

千葉ブロック協議会

『ブロック大会』

行動的で意気溢れる人材を育成し、活力に満ち溢れた地域を作り上げていく為に、自ら住み暮らす地域へ向けて積極的に行動できる市民意識へと繋げ、地域の更なる発展に繋がることを目的とした事業です。

ブロック大会委員会委員長 長谷川 聡君
(かずさ青年会議所)

日時 6月28日(日)
場所 東総文化会館 旭市ハ666
旭文化の杜公園 旭市ハ250-1
ヒューマンプラザ黄鶴 旭市鎌数92-1

『サマーコンファレンス2015 in 横浜』

文化と文明が生ま出す「底知れぬ力」による日本再興をテーマに、今年もサマーコンが横浜の地にて開催されます。講師やパネリストには、石破茂(内閣府特命担当大臣)・富山和彦(株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO)・浅野温子(女優・國學院大学客員教授)・中田英寿(元サッカー日本代表 現TAKA ACTION FOUNDRY ION代表理事)以上敬省略。を始め様々な業界から著名な方々をお迎えしたセミナーやフォーラムが多数開催されます。

その他、魅力溢れる内容となっておりますので、詳しくはサマーコンファレンス公式ホームページをご覧ください。

日時 7月18日(土)・19日(日)
会場 パシフィコ横浜
横浜西区みなとみらい1-1-1
赤レンガ倉庫
横浜市中心区新港1丁目1番
アプローズ
横浜市中心区太田町2-23

※詳しくは、特集記事と別紙チラシをご覧ください。

『JCCカップ』

市民が地域スポーツの振興を通して、地域の未来を担う希望を持った自立した人材を育成する意識を高め、地域の人々の繋がりを育むと共に地域間の交流を創出する意識の醸成を目的とした事業です。またグッドクルーザー精神についての動画が千葉ブロック協議会のホームページ内でご覧いただけますので宜しくお願い致します。

ブロック内会費拡大・広報委員会委員長 三須 榮光君
(船橋青年会議所)

日時 予選会 7月4日(土)
決勝大会 7月11日(土)
場所 船橋市高瀬町運動公園サッカー場
船橋市高瀬町56

※詳しくは、別紙チラシをご覧ください。

『第3回JCC塾』

JAYCEEが次世代に明るい豊かな社会を引き継いでいく為に、個々の指導力を向上させ、様々な魅力を与える技術を学び、責任と自覚を持った地域を牽引する指導力のあるリーダーを育成することを目的とした事業です。

ブロックアカデミー委員会委員長 小椋 一依君
(成田青年会議所)

場所 オリエンタルホテル東京ベイ
千葉県浦安市美浜1-8-2

『サマーコンファレンスの歴史とシンボルマークの由来』

サマーコンファレンスの歴史はその前身から見ると意外と古く、その発端は1966(昭和41)年の第1回政治問題セミナーに始まります。当時、日本は戦後20年を経過し、東京オリンピックを節目に新たな経済大国の道を歩み始めていました。戦後の経済復興を担う若手実業家の集まりであった青年会議所も自ずとその視野を広げ国の将来や世界の中の日本を意識するようになっていたのです。さて、時の社会頭は前年度の遠山会頭が芳音対策を通じて政治意識に目覚めさせたのを受けて政治問題に取り組みました。それはその年の春に田中彰治事件が明るみに出て、政界の不祥事が巷の話題をさらい、国民の間には政治に対する不信感、疎外感が充満していたことから、また一方で青年会議所は政治問題、とくに選挙については一党一派に偏してはならないという基本原則によつて積極的に介入することはなかったという情勢の中で、従来のあり方を破る挙に出たものだったのです。そこで、当時の若手政治家の多くが夏場の避暑に軽井沢に多く集まることに注目し、この期を利用して軽井沢に出向き、政治問題についてセミナーを開いて、彼等の国や世界に対する意見を聞き、また意見交換をすることによって当時の国の方向や世界の動きを知ろうということ、このセミナーが開催されることになったのです。

事業報告

『第二回JCC塾』

頭文字のSと無限マークをモチーフにして作成。カラーは夏の青空と太陽をイメージ。頭文字のSについては、1966年の政治問題セミナーに始まり、国家問題セミナー、青年経済人会議、そして1994年にサマーコンファレンスと名称変更され、現在19年目を迎えた「サマーコンファレンス」の事業名称についてより多くの皆様へ浸透していただきたい思いから用いました。無限マークについては、公益社団法人日本青年会議所の最大の運動発信の場であるサマーコンファレンスに参加していた方が、それぞれ問題意識を持ち、意識変革が起こり、一歩踏み出し(行動し)、地域に、そして全国に運動を広げていたたく中で、様々な波及によって生まれる無限の可能性を表しています。



頭文字のSと無限マークをモチーフにして作成。カラーは夏の青空と太陽をイメージ。頭文字のSについては、1966年の政治問題セミナーに始まり、国家問題セミナー、青年経済人会議、そして1994年にサマーコンファレンスと名称変更され、現在19年目を迎えた「サマーコンファレンス」の事業名称についてより多くの皆様へ浸透していただきたい思いから用いました。無限マークについては、公益社団法人日本青年会議所の最大の運動発信の場であるサマーコンファレンスに参加していた方が、それぞれ問題意識を持ち、意識変革が起こり、一歩踏み出し(行動し)、地域に、そして全国に運動を広げていたたく中で、様々な波及によって生まれる無限の可能性を表しています。

日時 5月23日

場所 千葉市ビジネス支援センター

講師に柳田賀津雄先輩をお招きし、JCCゲームを中心に講演頂きました。以下参加塾生のコメント。「JCCゲームを通じてさらにJCCを知ることができました。理事長をはじめ、各役職の魅力や大変さをより理解したことでこれから自分がどのようなJCCライフを歩んで行けば良いのか、具体的に想像ができました。また、入会当初JCCの魅力を知ることができたLOMの先輩の言葉の意味が良くわかりました。」

(一社)八日市場青年会議所
早川雄大君

こちらのQRコードよりアンケートのご協力をお願いします。



イノベーションを起す思考を促す未来を生きる人々のための文化と文明が生ま出す「底知れぬ力」による日本再興

SUMMER CONFERENCE 2015

7.18 土 19 日 in YOKOHAMA

公益社団法人日本青年会議所 共催：一般社団法人横浜青年会議所

第48回千葉ブロック大会・旭大会特集

【開催地理事長挨拶】



一般社団法人 旭青年会議所

第49代理事長 土川峰弘君

いよいよ、第48回ブロック大会・旭大会が開催されようとしております。

実に1979年の第12回大会から36年ぶりとなる旭市での開催に対し、何よりも成し得たいこと、それは旭の魅力とそしてJC運動の魅力

を多くの方々にお伝えしたい。「JC運動発信の最大会場」と位置づけられたこのブロック大会に、旭の魅力と彩りを加え、人々を魅了する、笑顔溢れる事業にしたい。これに尽きます。

そのために、岩瀬朋彦会長と共に、ブロック大会委員会のメンバーと共に、そして、LOMの仲間と共に、最終最後まで、準備万端整えて大会当日を迎えたいと思います。

そこでは非、皆さまにお願いがございます。6月28日は、皆さまが持つ、英知と勇氣と情熱を旭のために使って下さい。そうすれば、明日の旭は、今日よりも、もつと光輝く旭

になっていくはずですから！明日の旭を照らし、未来の旭をつくる、そんな「かけ橋」となるこのブロック大会・旭大会に、どうか力を貸して下さい！

【ブロック大会委員長挨拶】



千葉ブロック協議会

ブロック大会委員会

委員長 長谷川 聡君

第48回千葉ブロック大会・旭大会は本年度のスローガンである「文化と文明が描く自立自活した千葉の再興」と、更なる旭の魅力を発見する為に、私達は何度も旭の地へ足を運びました。

そして旭の食文化や伝統文化の素晴らしさに触れ、6月に旬を迎える貴味メロンをクローズアップしたオリジナルスイーツを作成致しました。当日のたからいち会場にて販売しておりますので是非ご賞味ください。

他にも砂の彫刻や七夕祭りなど、夏にかけて旭で開催される魅力あるイベントを紹介しております。

また、本大会は自分なりの課題として、できるだけ低予算で大きな事をしようとする当初より考えて参りました。

副委員長を始めとする委員会メンバー一同工夫を凝らし、低予算を感じさせる事の無い設営になっていと思えます。事業費に関する問題は多くのLOMで共通の課題であると思います。

ので、今後の事業開催の参考として、4つの益の一つである参加者の益としていただければと考えております。一人でも多くの参加を心よりお待ちしております。

あさひ探訪

飯岡漁港と飯岡
刑部岬、屏風ヶ浦



鎌数の神楽



旭市いいおか
FYOUIおoka
フェスティバル

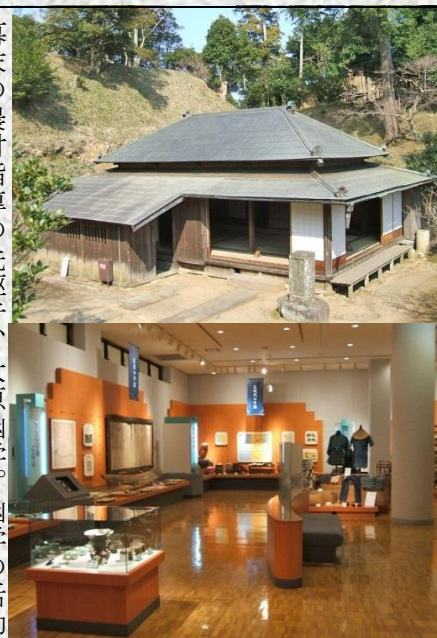


良好な漁場として知られる飯岡沖。飯岡漁港から遊漁船が出港し、年間を通じて船釣りを楽しむ人が大勢訪れていきます。近辺には広々とした公園や美しい眺望を楽しめる展望館等もあり、広大な太平洋の存在感を間近で体感できます。

鎌数伊勢大神宮には、見上げるほど大きな鳥居がどっしりと構えていて、圧倒されてしまいそう。その鳥居の奥には、薄いピンク色の蕾をつけた桜の木や、賑やかに祭りが立ち並び、春の例祭にふさわしい景色が広がっています。

毎年、7月下旬に飯岡海岸で開催される「旭市いいおかFYOUIおokaフェスティバル」は、ステージショー・郷土芸能大会・神輿の練歩き・花火大会・ビーチバレーボール大会・宝探し等、子供から大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。

大原幽学遺跡と記念館



幕末の農村指導の先駆者、大原幽学。幽学の活動拠点であったこの地は史跡公園として整備され、園内の記念館では、幽学の貴重な遺品や著作類が公開されているほか、東総地域を中心とした歴史・民俗をテーマに、展示・保存・調査などの活動が行われています。

旭市七夕市民まつり



商店街振興のために始まった地域一帯型の七夕市民まつり。歩行者天国となる中央商店街を中心に、華やかな七夕飾りが施され、神輿、お囃子、踊りなどのパレードが行われます。また、市民などが制作する飾付コンテストでは、毎年、趣向を凝らしたユニークな作品を見ることができ、中央イベント広場等の特設舞台では、市民による芸能発表会が行われ、毎年、来場者が10万人を超えます。



第48回千葉ブロック大会 **旭大会** JCI
文化と文明が描く 自立自活した千葉の再興 6月28日(日曜)

各地会員会議所 周年式典・祝賀会のご案内

公益社団法人 佐倉青年会議所
40th SAKURA JC 創立40周年式典 JCI
2015年7月12日(Sun)

「糸」～すべてのつながりを、かずさの未来へ～
50th Anniversary 50周年記念式典・祝賀会
2015年10月3日(土)
JCI 一般社団法人かずさ青年会議所

良磨が行く

APDCカウンシラーとして、JC運動の開発の為に世界を飛び回る小山良磨君。
その中で経験や感じた事を良磨流に書き綴る。



JC運動って何なのか疑問を持ちながらやっていくメンバーって多いんじゃないかな。
それは多分自分たちの手の届く範囲でやってるからだと思う。もう見飽きちゃって、安心しちゃってるんだよね。

俺もこの運動の意味がようやく分かって来たのは世界のメンバーと交流できたから。
いろんな考え、いろんな環境がある。それを一つのインパクトにできるJCって凄いなと思うよ。
そして自分の収入が少なくても国の未来を考えている青年がたくさんいる。JCやりたくてもできない青年がたくさんいる。

おれたちは本当に恵まれていると思うよ。何がダメ、誰がダメばかり言ってる、今いる環境に感謝できないやつは何やってもダメさ。
いろんな気づきがある。だから勇気を持って広い世界に飛び込んでみようよ。

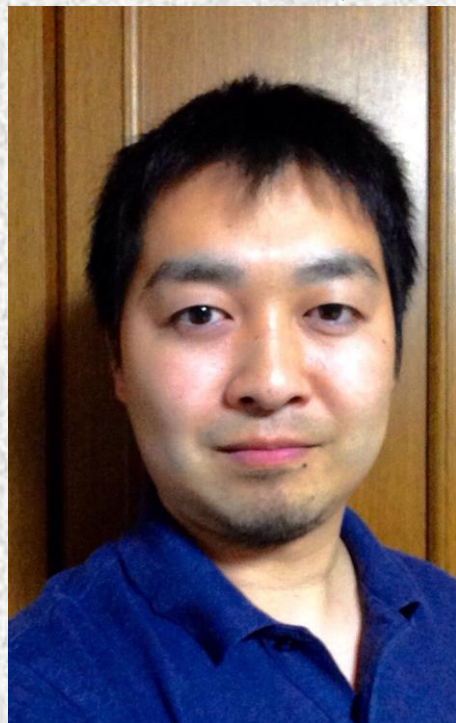
小山 良磨 (こやまりようま)

JCI APDCカウンシラー

JC運動発祥100周年記念事業委員会 委員

(公社) 船橋青年会議所 顧問

JAYCEE MAN



伊藤 北斗君 (いとう ほくと)

(一社) 八日市場青年会議所 総務委員会 広報・渉外
昭和63年3月16日生まれ
住まい 千葉県 匝瑳市

自己紹介

青年会議所に入会し、人付き合いが希薄だった時と比べ、家に居た時間が青年会議所活動に赴く事により、有意義な時間になりました。また旭市にて飲食店を営んでおります。今年のブロック大会は旭で行われますので、お近くにいられましたらは当店をご利用頂きますようお願い申し上げます。

勤務先

クラブみやさか 旭市二408-1 IMCビル2F



JAYCEE WOMAN



大矢 倫子君 (おおや りんこ)

(公社) 船橋青年会議所
社会・会員開発室担当副理事長
千葉ブロック協議会 ブロック会員拡大・広報委員会

自己紹介

「とりあえず大矢さん！」のキャッチコピーで船橋にて小さな小さな工務店をしております。創業明治45年。代々、地元密着でお仕事させて頂いております。私は一級建築士としてお客様の相談、打合せから施工、現場監理まで一貫して行います。JCのOBでもある父の教えの元、日々努めております。建築業界では数少ない女性として、主婦の立場からお客様の身近な相談者として頼りにして頂けるよう頑張っていきたいと思っております。大震災以降、耐震診断士としても活動の場を広げており、今後も更なる安心安全なまちづくりにも貢献して参ります。

勤務先

大矢建工株式会社 場所 船橋市市場1-3-8

